

研究テーマ:A 病棟における自殺リスクアセスメントシートの評価における医師と看護師の差違についての一考察

1. 研究の対象

平成 29 年 9 月から平成 30 年 8 月の間に入院した方

2. 研究目的・方法

研究目的：当院北 4 階病棟の医師と看護師が各々に評価した入院患者の自殺リスクアセスメントシートの評価を比較し、自殺リスク評価の差異を明らかにする。

研究方法：自殺リスクアセスメントシートを単純集計し結果から、医師と看護師のリスク評価の差違を比較し、その意味を考察する。

3. 研究に用いる情報

平成 29 年 9 月から平成 30 年 8 月の間に北 4 階病棟に入院した患者約 300 人の、医師と看護師各々が評価した自殺リスクアセスメントシートの内容

※自殺リスクアセスメントシート：当院神経精神科で使用している、自殺リスクを評価するシート。先行研究を元に、当診療科が独自に開発したものである。自殺リスク因子と自殺念慮を要素に分けて、自殺リスクを高中低の三段階で評価する

4. 倫理的配慮について

この研究は観察研究ですので、観察研究に係る健康被害は発生しません。さらに、利用したデータや資料は厳重に管理し、5 年間保存したのち破棄致します。

5. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。また、情報が当該研究に用いられることについて患者さまもしくは、患者さまの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としないので、平成 31 年 1 月 31 日までに、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さまに不利益が生じることはありません。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先:

札幌医科大学附属病院

住所:札幌市中央区南 1 条西 16 丁目 291 番地

電話番号:011-611-2111(内線 35240、35250)

研究者:北 4 階病棟(神経精神科)看護師、賀古千亜紀・浅野睦美・浜谷咲子・小田島沙織

研究責任者：看護師長叶野るみ子